

# 新規就農者の動向について

平成27年9月14日作成  
宮城県農林水産部農業振興課

これまで、新規学卒就農者・Uターン就農者・新規参入者に区分して調査していましたが、近年、農業分野でも法人化・雇用が進む等、就農形態が多様化してきたため、平成26年度調査からは下記のとおり自営就農者、雇用就農者、新規参入者に区分しました。

(1) 自営就農者

農家出身者で、自家農業（一戸一法人も含む）に就農した人。

(2) 雇用就農者

農業法人等で雇用されて就農した人（パート、アルバイト等の非正規雇用は除く。農家出身、非農家出身を問わない）。

(3) 新規参入者

非農家出身で農地の取得等により新たに農業経営を開始した者や、農家出身者であっても、親等の経営基盤によらず、自ら農地や施設の取得等を行い新たな農業経営を開始した者。

## 1 平成26年度の新規就農者数 170名（うち認定新規就農者※23人）

（H26.4.1～H27.3.31）

※市町村で認定を受けた認定新規就農者

## 2 新規就農者の推移

年度	元	H5	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
人数	32	40	61	74	80	97	102	113	172	179	170

※調査対象年齢：平成9年度までは40歳未満を、10年度から17年度までは55歳未満を、18年度は60歳未満、19年度からは65歳未満

## 3 男女別・年代別

	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代以上	合計
自営就農者	35	7	1	19	17	4	1	42
雇用就農者	75	27	7	45	31	12	7	102
新規参入者	19	7	0	7	13	5	1	26
合計	129	41	8	71	61	21	9	170

## 4 新規就農者の動向

(1) 県全体の新規就農者数は170人で、前年比で9人の減となった。年代別では10、20歳代が79人（前年度93人）、30歳代は61人（前年度53人）、40歳代は21人（前年度27人）となっており、前年度と比較して30歳代で増加し、それ以外の年代で減少した。

(2) 雇用就農者は102人（前年度の雇用就農者合計130人）と前年と比較して減少したが、自営・新規参入者は68人（前年度の自営就農者合計49人）と前年度と比較して増加した。

## 5 農業改良普及センター別

普及セ	自営就農	雇用就農	新規参入	合 計
大河原	2	19	4	25
亘 理	2	22	2	26
仙 台	3	17	6	26
大 崎	10	4	0	14
美 里	6	9	1	16
栗 原	6	4	1	11
登 米	3	14	10	27
石 巻	8	11	2	21
本 吉	2	2	0	4
合 計	42	102	26	170

## 6 営農部門別

営農類型	自営就農	雇用就農	新規参入	合 計
水 稻	11	20	1	32
野 菜	16	49	20	85
花 き	1	6	1	8
果 樹	1	1	2	4
肉 牛	10	5	1	16
酪 農	2	8	0	10
養 豚	0	7	0	7
菌 茸	0	2	0	2
その他	1	4	1	6
合 計	42	102	26	170

※ 複数経営の場合には、そのうちで主な部門としている。また、雇用就農者の場合には、雇用先の主な部門または雇用就農者が従事している部門としている。